



かわらばんでは、日々のお子様の活動の様子を紹介していきたいと思ひます。また、お子様の将来を見据えたサポートができるように、保護者の方々をはじめ、園や関係機関と連携をとっていきたくと思ひます。本年度もよろしくお願ひいたします。



めやすばこ・きっずのねらい



お子様が生活をしていく上で必要なスキルを身につけ、自立した生活を送ることを目指しています。基本的な生活習慣から社会性やコミュニケーションの向上等、遊びや学びを通してサポートをさせていただきたいと思ひます。



新しい職員からの挨拶



乗金先生

児童発達支援センターより異動になり、4月からきっずでお世話になります。元気がいっぱい頑張ります。よろしくお願ひします。



活動・部屋のご紹介

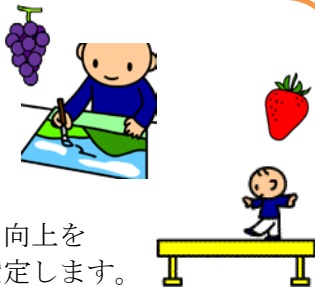


登園、片付け 連絡帳、水筒を自分で片付けをします。つい手伝ってしまいたくなりますが、お子様の様子を見守る事、つまり「待つ」こともサポートの1つとして、どのような指示だとわかりやすいか配慮をしながら、自分でできるように促しています。



設定あそび（ぶどうの部屋、いちごの部屋）

先生と1対1、もしくは、2～3人の小集団で行います。週ごとに活動を設定し、運動、感触遊び、塗り絵やお絵かき、制作、ゲーム等を行います。遊びを通して場面に応じた対処方法を伝えることや、社会性やコミュニケーションスキルの向上を図ります。お子様の様子やねらいに合わせて内容を設定します。



集い（ぞうの部屋）

先生と1対1、もしくは2～3人の小集団で行います。手遊び歌、ペープサート（紙人形）等を用いた歌活動、スキンシップ遊び、クイズ、絵本の読み聞かせ、発表、活動選び等を行います。お子様の様子やねらいに合わせて内容を設定し、「見る」「待つ」「聞く」という集団活動に必要なルールの基礎を伝えています。



個別課題（さるの部屋、ぱんだの部屋）

先生と1対1で課題に取り組みます。課題の内容は、手先の操作、分類、構成、数の概念、文字、感情のコントロール等、様々です。「やろうとする姿」や「もう少しで出来そう」というお子様の「もう少し」の芽生えの部分を大切に、一人ひとりに合わせた内容を実施していきます。



自立課題（こあらの部屋）

1人で課題に取り組みます。自信のある課題を設定し、「ひとりでできた！」という達成感を味わい成功体験を積むことで自己肯定感を高めることをねらいにしています。お子様の様子に合わせて取り組んでいます。



相談用紙について



- 相談用紙は、きっず かわらばんと一緒に年4回配布させていただきます。
- 必ず提出しなければならない物ではありません。
- 記入をして頂いた内容に返事をさせて頂き、必要に応じて下記の時間内で面談の時間を設けます。
- 面談の日程は、利用日以外の曜日でも構いません。

①8：30～10：00

②16：00～17：15

- 面談時間が療育時間外の為、面談にお子様と一緒にいる場合は、面談の部屋で一緒に過ごして頂くようになります。ご了承下さい。
- 相談用紙の配布月以外でも、相談を受け付けております。電話や連絡帳への記入でご連絡下さい。